



高甫っ子

NO.19
須坂市立高甫小学校
文責 松澤

高甫小HPでもご覧いただけます

【学校教育目標】明日の日本をになう子ども たくましく かしこく ほがらかな 高甫っ子



せいっぱい生きる～命をみつめる旬間～



1月10日（火）から20日（金）まで、命をみつめる旬間が行われました。命の尊さ、性に関する正しい理解や適切な行動がとれるように、保健体育や特別活動等を通して学習を行いました。1月19日（木）には、命についての校長講話が行われました。

命

宮越 由貴奈

命はとても大切だ
人間が生きるための電池みたいだ
でも電池はいつか切れる
命もいつかはなくなる
電池はすぐにとりかえられるけど
命はそう簡単にはとりかえられない
何年も何年も
月日がたってやっど
神さまから与えられるものだ
命がないと人間は生きられない
でも「命なんかいらない」と言って
命をむだにする人もいる
まだたくさん命がつかえるのに
そんな人を見ると悲しくなる
命は休むことなく
働いているのに
だから
私は命が疲れたと言うまで
せいっぱい生きよう

この「命」という詩は、「電池が切れるまで」とうい本の中に書かれていて、長野県立子ども病院に入院していた子どもたちの詩がたくさん載っています。子ども病院には、病気のために子どもたちが長い間入院して手術や治療をしています。入院している子どもたちのための「院内学級」という病院の中にある学校があります。小学校は「ひまわり学級」といい、先生が来て、子どもたちの治療の合間に一緒に学習をしています。国語、算数、習字、図工、英語などたくさんの学習をしています。

この詩は、当時、入院していた宮越由貴奈さんが、小学校4年生の時に書いた詩です。由貴奈さんは、5歳の時に、突然足が痛くなり、神経芽細胞腫という病気と診断されました。5年半もの間、入退院を繰り返し、何度にもわたる手術や苦しい治療を受けました。由貴奈さんが病院にいる時に、テレビなどで「いじめ」や「自殺」の話がたくさん出ていました。由貴奈さんはそれを見て、「生きたくても生きられない人がいるのに」と言っていました。この「命」の詩は、院内学級の授業で、電池を使った理科の授業の後に書きました。詩を書いた4か月後に亡くなりました。由貴奈さんの家は、富士見町にあり、家のベランダから富士山が見えます。そして、かわいいスズランの花が大好きでしたので、詩と一緒に絵が



描かれています。由貴奈さんは、もっともっと生きたかった。11歳で命を終わらせたくなかったと思います。でも、短い命を悲しんだり、恨んだりせず、「せいっぱい生きよう」と前向きで最後まで生きました。

「みなさんにとって、せいっぱい生きるって、どういうことでしょうか？」

みんながしたいこと
自分がしたいと思うこと
それを**本気で**すること
それが「**生きる**」ということだ
と思います
したいこと、やりたいことを
本気でやってみてください

できることをやらないでいませんか？すぐにだめだとあきらめていませんか？自分のことだけ考えて、友だちの気持ちを考えない行動（いじめや暴言、暴力、傷つけること）をしていませんか？

院内学級の入り口に、病気を克服し、将来小学校の先生を目指していた藤本一字さんの「生きる」ことについての詩が貼られています。一生懸命、あきらめない、自分も友だちも大切に、一日一日を大切に、せいっぱい生きることを大切にしていきましょう。

♪ 命～電池が切れるまで～

この由貴奈さんの「命」の詩の曲があります。由貴奈さんには3人の妹さんがいます。当時、富士見小学校での妹さんに音楽を教えた現在、小山小学校の小林理恵先生が由貴奈さんのお母さんの応援もいただき、由貴奈さんが亡くなってから10年以上たって曲ができあがりました。その曲「命～電池が切れるまで～」を全校で聴きました。子どもたちは、静かに由貴奈さんの「命」の曲を心で受け止めて聴いていました。

授業参観、ありがとうございました

1月19日（木）、分散方式による授業参観が行われました。保護者の皆様には、お忙しい中、ご都合をつけてご参観いただき、ありがとうございました。性に関する内容、保健指導に関わる内容や教科等、お子さんが学校で頑張っている様子をご覧いただきました。どのクラスの子どもたちも落ち着いて一生懸命学習に取り組んで頑張っていました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

愛夢ショップ オープン!

授業参観日の参観授業の休み時間に、愛夢ショップがオープンしました。保護者の皆様には、愛組夢組の子どもたちが、学習の中で作成した品物等をご購入していただき、ありがとうございました。お客さんとのやりとりが子どもたちにとって大切な学習になります。



自分の足を知り、健康な足・カラダを育てよう



～学校保健委員会～



1月19日(木)、学校保健委員会が開催されました。シューマート代表取締役社長：霜田 清様、シューフィッター：飯田 容子様にお話や説明をしていただきました。6年生の授業では、一人一人、足形測定をしました。自分の足裏の様子を知ることができました。片足は28の骨でき

ていて、体全体の骨203のうち、手足だけで112の骨があり、それだけ複雑な動きができるような構造になっています。足の骨の成長がとても大事で、足にまつわる病気(たこ、魚の目、巻き爪、外反母趾、外反小趾など)や膝や腰、体幹への影響があるそうです。以下の2点を気を付けていってほしいと話されました。

- (1) 自分の足のサイズを知り、足の骨が崩れないために、適切な靴を履くこと。
- (2) かかとをトントンし、ひもやマジックテープで締めて歩くこと。

子どもたちの足の骨の成長にとって、自分事となるととても良い授業および講演でした。



児童集会

1月20日(金)、みらいスクールの校内ライブ放送を使い、制作した動画で児童集会を行いました。広報委員会からは、放送に関してのクイズが出され、図書委員会からは、図書館利用の仕方についての説明がありました。高甫小学校をより良くしようとする児童会活動を頑張っています。



来入見一日入学 ～1年生・5年生と交流～

1月24日(火)、来入見一日入学が行われました。来入見のお子さんは、1年生の発表を聞いたり、5年生とペアを組み、入学式で飾る工作を作ったり、絵を描いたりしました。5年生は優しく声をかけ、とてもいいお兄さんお姉さんとして関わっていました。4月6日(木)が入学式になります。かわいい新一年生が入学してくることを全校が楽しみにしています。



大寒波襲来

1月25日(水)、10年に一度と言われる大寒波が襲来しました。子どもたちの安全確保のため、スキー教室を中止させていただきました。当日は、登校時刻を遅らせての学校生活となりましたが、子どもたちは、とても良く雪かきをしてくれました。また、校庭で雪遊びを楽しんでいました。



二月 行事予定表

日	曜日	給食	朝活	1	2	3	4	5	6	学校行事	児童会・保健・支援会議等	PTA・地域・学校行事等
1	水	○	かたくり	13	14	15	16	17		かたくりの会⑨		安全点検・誓い
2	木	○	読書	18	19	20	21	22	児	公立高校前期選抜	後期児童会⑦（最終）	
3	金	○	読書	23	24	25	26	27	28	小学校オンライン国際交流 5年		新旧役員会 PTA理事会③
4	土											
5	日											
6	月	○	読書	1	2	3	4	5				
7	火	○	体育集会	7	8	9	10	11	12	体育集会⑫ 6年食育授業		
8	水	○	読書	13	14	15	16	17		特支ブロック交流会		
9	木	○	校長講話	18	19	20	21	22	6	校長講話⑤		
10	金	○	読書	23	24	25	26	27	28	前期選抜合格発表 お地蔵さん供花2年		学年費引落日(調整月)
11	土									建国記念の日		
12	日											
13	月	○	読書	1	2	3	4	5	6			
14	火	○	読書	7	8	9	10	11	12	授業参観日⑤（1、2、3年） SC相談日	愛夢ショップ	心理教育（2校時）6年
15	水	○	読書	13	14	15	16	17				理事会⑦
16	木	○	音楽集会	18	19	20	21	22	児	音楽集会⑫	児童総会③	
17	金	○	読書	23	24	25	26	27	28	算数検定 図書館閉館		同好会世長会②
18	土											
19	日											
20	月	○	読書	1	2	3	4	5	6			学年費再振日（調整月）
21	火	○	体育集会	7	8	9	10	11	12	授業参観日⑤（4、5、6年） 早野T来校	愛夢ショップ	
22	水	○	読書	13	14	15	16	17		愛夢組校外学習		
23	木									天皇誕生日		
24	金	○	読書	23	24	25	26	27	28		CS打合せ会	準備児童会
25	土											
26	日											
27	月	○	読書	1	2	3	4	5	6	味噌作り（2年）	ALT来校	
28	火	○	読書	7	8	9	10	11				

登校日数19日
累計登校日数192日